



連携 NEWS

No.8
H29/8

睡眠時無呼吸症候群 --SAS-- について



睡眠時無呼吸症候群とは、気道の閉鎖等が原因で睡眠中に頻回に呼吸停止、または低呼吸をおこす疾患です。多くは空気の通り道が塞がる・狭くなることによって起こる閉塞型が大半を占めます。放置すると高血圧症・脳卒中・脳梗塞・糖尿病などの疾患に発展する可能性も高くなります。

当院ではCPAP療法を導入し、治療を行っております。いびきをかく・睡眠中に呼吸が止まるなどの症状がございましたら是非一度ご受診下さい。

押川直廣【診療部長】

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30 (受付8:00～)	○	○	○	—	○	○

受診から検査までの流れ

① 診察

- 問診票の記入
- 医師の診察を受け検査の種類・日程を決めます。



② 簡易検査（自宅にて）

- 問診結果で、睡眠時無呼吸症候群の疑いありと診断された場合、自宅で簡易検査を受けます

【費用】 1割負担：約1,000円 3割負担：約3,000円



③ PSG検査

- 簡易検査の結果、より詳しい検査が必要な場合、一泊入院して精密検査を受けます。実際の睡眠の質の評価、睡眠中の行動異常、不整脈などの評価も行い、他の睡眠障害、合併症の有無について診断します。

【費用】 1割負担：約9,000円 3割負担：約27,000円

入院は当日夕方から翌朝までの為、仕事を休まず検査を受けることが可能です。

④ CPAP治療（持続陽圧呼吸療法）

- 鼻や口に装着したマスクから気道に空気を送り続け、閉塞しないようにする方法です
- 検査の結果、睡眠時無呼吸症候群と診断された場合、健康保険の適応となります

【費用】 1割負担：1,750円 3割負担：5,100円



お問い合わせ・診察予約 ☎ 03-3932-9187 【地域医療連携室】

